

各 位

会社名 株式会社ダスキン
 代表者名 代表取締役社長 山村 輝治
 (コード番号：4665 東証第一部)
 問合せ先 常務取締役 鶴見 明久
 電話 06-6821-5071

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年5月14日の平成26年3月期決算発表時に開示した平成27年3月期第2四半期累計期間（平成26年4月1日～平成26年9月30日）及び同通期（平成26年4月1日～平成27年3月31日）の業績予想を下記の通り修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 修正の内容

(1) 連結業績予想数値の修正

①平成27年3月期 第2四半期累計期間（平成26年4月1日～平成26年9月30日） (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	83,500	2,100	3,000	1,500	24円36銭
今回修正予想 (B)	83,700	1,600	2,400	1,200	19円49銭
増減額 (B - A)	200	△500	△600	△300	—
増減率 (%)	0.2	△23.8	△20.0	△20.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	83,310	4,351	5,327	3,059	48円72銭

②平成27年3月期 通期（平成26年4月1日～平成27年3月31日） (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	173,000	6,800	8,300	4,700	76円32銭
今回修正予想 (B)	170,500	5,200	6,800	3,800	61円71銭
増減額 (B - A)	△2,500	△1,600	△1,500	△900	—
増減率 (%)	△1.4	△23.5	△18.0	△19.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	167,745	6,641	8,322	4,448	71円13銭

(2) 個別業績予想数値の修正

①平成27年3月期 第2四半期累計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	70,200	900	2,800	1,800	29円23銭
今回修正予想(B)	70,400	500	2,200	1,400	22円74銭
増減額(B-A)	200	△400	△600	△400	—
増減率(%)	0.3	△44.4	△21.4	△22.2	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	70,777	2,771	4,799	3,133	49円90銭

②平成27年3月期 通期(平成26年4月1日～平成27年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	147,000	4,200	7,200	4,400	71円45銭
今回修正予想(B)	144,300	2,700	5,600	3,400	55円21銭
増減額(B-A)	△2,700	△1,500	△1,600	△1,000	—
増減率(%)	△1.8	△35.7	△22.2	△22.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	142,589	3,702	6,795	3,914	62円59銭

2. 修正の理由

平成27年3月期第2四半期累計期間につきましては、消費増税の影響等によりクリーンケアグループの売上高は計画を下回る見込みとなった一方、期初からミスタードーナツが好調に推移したフードグループの売上高は計画を上回る見込みであります。その結果、平成27年3月期第2四半期累計期間の売上高は、連結、個別とも概ね当初予想通りとなる見込みであります。しかしながら利益面におきましては、新型の置き型掃除機(スタイルクリーナー)の需要が期初の予想を大きく上回っており、多額の原価を先行計上することとなる影響が大きく、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに当初予想を下回る見込みとなりました。

通期の業績におきましては、クリーンケアグループについては、第3四半期、第4四半期も第2四半期累計期間同様に厳しい状況が続くものと想定しており、売上高は当初計画を下回る見込みであります。フードグループについては、期中にミスタードーナツのキャンペーン方法を見直したことに伴い販促品の売上高が減少する見込みであり、売上高は概ね当初予想通りとなる見込みであります。以上を勘案し、平成27年3月期通期の売上高について、連結、個別ともに当初予想を下方修正することといたします。また、売上高の期初計画未達成を受けて、費用削減に努めてまいります。通期においてもスタイルクリーナーの需要は期初の予想を大きく上回るものと予想しており、営業利益、経常利益、当期純利益ともに当初予想から下方修正することとしたものであります。

(注)上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上

なお、本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

株式会社ダスキン 広報部 電話 06-6821-5006